

令和5年1月20日

スマートモビリティチャレンジシンポジウム in 四国 《新たなモビリティサービスの社会実装に向けて》

四国経済産業局では、無人自動運転サービス等の先進 MaaS (Mobility as a Service) に関する情報や課題、社会実装に向けた取り組み事例を発信し、新たなモビリティサービスに対する理解を深め、四国地域での取り組みの普及促進につなげることを目的として、「スマートモビリティチャレンジシンポジウム in 四国」を開催します。

本シンポジウムでは、自動運転に関する最新動向やその活用事例の紹介のほか、基調講演、先進的に取り組む新たなモビリティサービスの事例紹介、パネルディスカッションを行います。

移動に係る課題を抱えている自治体の皆様、移動関連ビジネスに関心がある事業者の皆様などの参加をお待ちしております。

1. 開催概要

日 時：令和5年2月10日（金曜日）13時30分～16時30分
（開場 13時00分）

場 所：東京第一ホテル松山 2階 コスモゴールド
（愛媛県松山市南堀端町6-16）

定 員：50名（事前申込制）※リアル開催（オンライン併用無し）

参加費：無料

主 催：四国経済産業局

共 催：四国総合通信局、四国運輸局、四国地方整備局

2. プログラム

（1）自動運転関連施策説明

「経済産業省における自動走行に関する取り組み」

経済産業省製造産業局自動車課 ITS・自動走行推進室 課長補佐 井澤 樹 氏

（2）基調講演

「自動運転モビリティサービスの実用化の取り組み」

BOLDLY株式会社 執行役員 兼 市場創生部長 田口 貴之 氏

（3）事例紹介

① 香川県三豊市の事例

「介護福祉分野における【共同送迎モデル】の確立に向けて」

三豊市 政策部交通政策課 課長補佐 近藤 佳隆 氏

社会福祉法人三豊市社会福祉協議会 地域移動支援室 室長 野村 和弘 氏

② MaaS 創出推進事業成果

「地域新 MaaS 創出推進事業における取組事例」

（スマートモビリティチャレンジ推進協議会）

国立研究開発法人産業技術総合研究所 デジタルアーキテクチャ研究センター

モビリティサービス研究チーム 研究チーム長 橋本 尚久 氏

（4）パネルディスカッション

「MaaS の社会実装に向けた課題や展望、そのための地域連携のあり方について」

3. 申込み方法（詳細は別添チラシ参照）

下記ウェブサイトからお申込みください。

<https://shikoku-maas.go.jp/>

※申込み時に記載いただいた情報は、シンポジウム運営のために使用させていただきます。また、個人情報については、その保護に万全を期すとともに、第三者へ開示・提供することはありません。

4. 申込み締切：令和5年2月8日（水曜日）

5. その他お知らせ事項

- ・会場ではマスクの着用、手指の消毒、受付時の検温へのご協力をお願いします。
- ・申込状況により、参加人数を調整させていただく場合がございます。

（本発表資料のお問い合わせ先）

四国経済産業局地域経済部地域経済課産業技術室長 松坂

担当者：和田、大野

電 話：087-811-8521（直通）

URL：<https://www.shikoku.meti.go.jp/>

※本発表資料以外のお問い合わせは総務課広報担当（087-811-8505）をお願いします。

この情報は、高松経済記者クラブ、四国交通記者クラブへ
情報提供しています。